

事業の概要

当社は、「中期経営改善計画(平成23年度から平成30年度まで)」及び「第二次中期経営改善計画(令和元年度から5年度まで)」を策定し、保有土地の処分等の事業を推進してきました。今後も公社が事業を継続していくため、事業別の収益増対策及び経費削減策に取り組むことなどを目的に、「第三次中期経営改善計画(令和6年度から10年度まで)」を令和6年3月に策定しました。

この計画における令和6年度当期純利益320百万円の目標達成に向けて、事業を進めて参りました。

宅地分譲事業では、茂原緑ヶ丘団地の新規募集を見送ったことから、処分はありませんでした。

賃貸管理事業では、賃貸住宅管理事業と賃貸施設管理事業を合わせて358百万円の事業利益となりました。

管理受託住宅管理事業では、6百万円の事業利益(なお、千葉県からの派遣職員の勤勉手当等は、「公益的法人等への職員の派遣等に関する条例」により、委託料を充てることができないため、公社の負担分△5百万円を含みます。)、その他事業では、工事監理受託業務などにより9百万円の事業利益となりました。

これらに、その他経常損益及び特別損益を加えた当期純利益は、第三次中期経営改善計画に比べ11百万円上回る331百万円となりました。

今後も、保有土地の早期処分と賃貸管理事業における長期的に安定した収益の確保に努め、役職員一丸となって一層の経営改善に取り組んで参ります。